

令和 6 年第 7 回（9 月）大潟村議会定例会
生活産業常任委員会 会議記録
【 生活環境課・農業委員会・産業振興課 】

招集年月日	令和 6 年 9 月 19 日（木）		
招 集 場 所	役場 2 階 「特別会議室」		
開 会 日 時	令和 6 年 9 月 19 日（木） 13:29～14:00		
出席委員 (6 名)	委員長 工藤 勝	副委員長 齋藤 牧人	委 員 松本 正明
	委 員 黒瀬 友基	委 員 菅原 史夫	委 員 大井 圭吾
欠 席 委 員 (0 名)			
出席職員 (18 名)	【生活環境課】 課 長 薄井 伯征 主 査 佐藤 洋平 主 査 平ノ内 亮 主 事 三浦 紳 【農業委員会】 事務局長 澤井 公子 【産業振興課】 課 長 伊東 寛 主 任 宮田 征大 主 事 岡部 勇将		

付 託 事 件	議案第 59 号 令和6年度大潟村一般会計補正予算案
---------	----------------------------

発言者	発 言 要 旨
工藤委員長	（開会 13:29） ただいまより、生活産業委員会を開会いたします。 ただいまの出席委員数は 6 名であり定足数に達しておりますので、委員会は成立します。 本委員会の会議録の作成については、当局にお願いいたします。 なお、会議録署名委員は、全委員にお願いいたしますので、会議録ができ次第、署名をお願いいたします。 審査に入る前に、当委員会に付託のあった議案を確認します。 議案第 59 号「令和 6 年度大潟村一般会計補正予算案」の以上 1 件です。 それでは当委員会に付託された議案について、審査に入ります。 審査の順番ですが、初めに生活環境課を行い、その後、産業振興課、農業委員会の産業部門の順に進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

発言者	発言要旨
佐藤主査 平ノ内主査	す。 それでは、議案第 59 号「令和 6 年度一般会計補正予算案」の当委員会に付託された部分のうち、生活環境課に関する部分について、当局の説明を求めます。 【資料に基づき説明】
工藤委員長	ただいま、当局より説明のありましたことについて、質疑及び意見を求めます。質疑ございませんか。
菅原（史）委員	今回の村営住宅の改修について、どの程度の改修が必要なののでしょうか。また、60 数万円となると自己負担としては高額であると思いますが、退去時の室内はどのような状態だったのでしょうか。
平ノ内主査	退去時に内部を確認しましたが、今回の退去者は約 30 年間住宅を使用していたこともあり、屋内はほとんど黒ずんでおりました。 例えばキッチンについては、黒ずみがひどく全部交換が必要な状況でありましたし、浴室についても通常のクリーニングでは汚れが落ちない状態となっており、今回はそれらの費用を計上させて頂いております。 また、通常、退去する場合には、畳や襖、障子の補修又は交換を退去者に求めていますので、今回の負担金はそれらの費用の積み上げとなっております。 なお、壁の損傷については明らかに故意によるものと判断できる状況であったことから、補修費用を退去者に求めることとしたものであります。
菅原（史）委員	相手方も了承しているということによろしいのでしょうか。
平ノ内主査	退去者の方は認知症の症状があると伺っており、身元引受人となる事業者の方に自己負担が発生する可能性がある旨、退去時に説明しております。 身元引受人となる事業者を通じて分割でもよいので、払っていただくよう交渉を続けていくことになると考えております。
菅原（史）委員	となると、合意には至っていないということによろしいのでしょうか。

発言者	発 言 要 旨
平ノ内主査	負担が生じる可能性がある旨は伝えておりますが、具体的な金額が出て以降は身元引受人の方と連絡が取れておりませんので、予算が可決されてから具体的な交渉を行うことになると考えております。
工藤委員長	休憩します。(13:42) 再開します。(13:46)
黒瀬委員	改修後はまた使用するとのことですが、改めて入居の募集を行うということでしょうか。
平ノ内主査	予算が可決されましたら、速やかに修繕工事の入札を行う予定です。 工事期間は約3週間程度と聞いておりますので、完成次第広報を通じて通常の募集を行う予定です。
黒瀬委員	分かりました。 自然エネルギー100%の村づくり推進事業について何点かお聞きしますが、一つは今回役場車庫への太陽光パネルの導入ということですが、今回2台電気自動車を導入するということで、今回設置する太陽光パネルは、その2台のみの充電になるのでしょうか、それとも今後ここにもう少し増やす予定でその分を見込んでいるのでしょうか。 もう一点、今回リース料としては25万円ほどというのは今期中のもののみで、交付金としてリース事業者へお支払いする95万円はリース料全額に対してかと思えます。リース料のトータルとしてはいくらになって、交付金を除いて、リース料はいくらになるのかというあたりも、もう一度全体像として説明していただければと思います。
佐藤主査	車庫の電力の関係ですが、車庫全体の電力を賄うということになります。車庫は電気の使用量が大きいものではなくて、現在は既存のプラグインハイブリッド車等の充電とシャッターの開閉の動力および外を照らす街灯が電気の使用内訳となっています。 直近1年の車庫の電気料としては3万2,000円ほどになっております。こちらの電力の約半分くらいを賄えるくらいの太陽光パネルと蓄電池サイズとなっております。これ以上大きいものを設置してしまうと、ロスの方が大きくなってしまいますので、費用対効果を考えた上で、サイズを設定しているところでございます。

発言者	発 言 要 旨
	次にリース料の関係ですが、現在計上している予算額は2台について3ヶ月分となります。 リース全体の金額ですが、仮に日産サクラを導入した場合の見積もりの金額になりますけれども、リース5年間で249万6,000円の見積もりとなっております。こちらに交付金が40万円来ますので、交付金がない場合は純粋に40万円プラスの289万6,000円という価格となります。 また軽貨物の方ですが、こちらはリース料が5年間で216万円、交付金が55万円ですので補助がない場合271万円となります。 参考までに購入の場合はいくらかを併せて聞いておりまして、両方とも5年間使用した場合、購入すると純粋にリースと比べ10万円ほど高くなる、という見積もりをいただいているところです。 なぜ購入した場合に高くなるのかと言いますと、まず電気自動車はバッテリーの劣化等の関係で5年後のリース契約の継続は行わないのが一般的です。リース契約終了後はリース会社の方で一定の利用価値が見込まれることから10万円ほど安く上がるという計算になっております。
黒瀬委員	そうすると、電気自動車2台分の電力は、ほぼ太陽光、蓄電池で賄えるという理解でよろしいでしょうか。
佐藤主査	容量的には車の分は賄えていることになります。しかしながら、実際のところは全体の電力量の約50%を賄うことになるので、考え方によっては車の50%を充足するというとらえ方もあるかと思います。いずれにしろ、容量的には十分と考え、設定しております。
工藤委員長	他に質疑ございませんか。 【なしの声】
工藤委員長	ないようですので、次に議案第59号令和6年度一般会計、補正予算案の当委員会に付託された部分のうち、産業振興課農業委員会の産業部門に関する部分について、当局の説明を求めます。
宮田主任	【資料に基づき説明】
工藤委員長	ただいま、当局より説明のありましたことについて、質疑及び意見を求め

発言者	発 言 要 旨
	ます。質疑ございませんか。
黒瀬委員	新規で有機栽培に取り組む場合に対象となる事業だと思うのですが、事業要件について説明をお願いします。
宮田主任	こちらの事業要件に関しましては、既に有機農業を実施されている方が同一品目で面積を拡大した場合は、補助金の対象となりません。 例えば、既存で水稻の有機栽培をされている方が、別の品目で有機栽培面積を拡大する場合は対象となります。今回の場合、すべて慣行栽培の方ですので、新規で有機農業に転換するということで対象となります。
工藤委員長	他に質疑ございませんか。 【なしの声】
工藤委員長	ないようですので、議案第 59 号一般会計補正予算案の質疑を終結します。次に討論を行います。討論ございませんか。 【なしの声】
工藤委員長	ないようですので、討論を終結し、採決いたします。 採決は、挙手により行います。賛成の場合は挙手を、挙手しない場合は反対とみなします。 議案第 59 号「令和 6 年度大潟村一般会計補正予算案」について原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。 【全員挙手】
工藤委員長	全会一致であります。 よって議案第 59 号は全会一致により、可決すべきものと決しました。 以上で、当委員会に付託のありました案件は全て終了しました。 これで、生活産業委員会を閉会します。 (閉会 14 : 00)

	【 署 名 欄 】
工 藤 勝 委 員 長	(委 員 長) _____
齋 藤 牧 人 副 委 員 長	(副 委 員 長) _____
松 本 正 明 委 員	(委 員) _____
黒 瀬 友 基 委 員	(委 員) _____
菅 原 史 夫 委 員	(委 員) _____
大 井 圭 吾 委 員	(委 員) _____ _____ _____ _____ _____